

TSK

夢だより



会報 第87号

特定非営利活動法人夢あるき

〒965-0053

会津若松市町北町大字上荒久田字鈴木7番地

TEL・FAX(0242)33-8818

自然災害について



特定非営利活動法人夢あるき
顧問 新城 猪之吉

先日の秋田の大雨、実は出張予定であったが、急に行けなくなりそのお陰で助かった。

駅前の地形を知っている私にとっては大変な状況だった。行ってしまい、秋田にとどまることを余儀なくされた方はいっぱいいたのでは！

しかしこの凄い大雨にやられた地区のニュースはよくみる。汗水たらして田植えがやっと終わった場所、夢がかなってやっと新築した家、これらを簡単に失ってしまう恐さ！

台風もよく上陸して色々な地区をダメにしていく。沖縄は台風の定番の通り道です！

沖縄は昔、お米を三毛作もしていたそうです。熱帯のせい、三毛どころか四毛作もいたそう。しかし、収穫の時期になると決まって台風で根こそぎ持っていかれる。めげずにめげずに米を作り続けたが、今では断念してしまったそうです。米を主原料とするお酒の泡盛は今ではタイ米を使っているとのこと。今さら国内米では価格も合わないし、味も今の味が定着してしまったそうだから考えられない！

それに地震もよくおきる。もうあまり感じなくなってしまうかも！ちょっとゆれを感じると、これから大きく揺れはしないかといつも心配になる。

こんな自然環境の中、我々日本人はどこにも逃げず暮らしている。いつも自然災害のニュースをみるたび、会津は大雨もなく台風もこない。地震も大したことない。何て安全な場所なんだろうといつも思う。

ご先祖様が選んでくれたこの会津に住んでいる事のありがたさを感じてますか？そしてこの風景の美しさも感じてますか？我々は今、こんな環境にいれることを喜び、そして身近に起きている施設等もふくめて、これは会津の美しさにふさわしいかどうかという基準値を市民みんながもちたいものです。

会津はとても美しい街です！

そしてそれをみんなで子どもたちの為に守りましょう！



ごあいさつ

理事長 森田まゆみ



みなさま こんにちは。例年に増して暑い夏ですね！

猛暑、酷暑、熱帯夜が梅雨から続き、会津でも夜のクーラーなしでは寝付けない日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、早速ですが、ゆめみっこは今年度25周年を迎えます。25年前、市内新横町烏橋の一軒家の2階で開所、3年後町北町の藤室街道沿いの縫製工場跡地に移り、4年後2004年に法人格を取り、7年前の2016年現在地に児童発達支援センターとして移転してきました。

市内藤室の事務所は1階は療育のためにもエアコンで温度管理をしていましたが、2階のスタッフルームはエアコンもなく蒸し風呂だったことを思い出します。その時のことを考えますと今は天国です。本当に多くの方々のご協力を得てこの暑い日々を良い環境で過ごせる事に感謝の気持ちでいっぱいです。そのご恩に報いて精一杯出来ることを重ねていかななくてはと振り返るこの頃でもあります。おかげさまで、「ゆめみっこ25周年記念講演会」は11月18日に内山登紀夫先生において頂き会津大学で実施する予定ですので、ご期待ください。

また、療育についてですが、ゆめみっこの放課後等デイサービスは相変わらず約1年待ちの状態が続いています。早期療育を重ねてお勧めします。児童発達支援事業は4月から保護者分離療育を休止して保護者通所療育のみで実施しており、まだ空きがあります。順番に療育をスタートしていますのでご利用ください。

そして、今年度は、コロナもあり2019年を最後に出来なかったペアレントプログラム(略して「ペア・プロ」)を急遽県の委託事業として4年ぶりに実施することになりました。ご存じの方も多いと思いますが、子育てに対して前向きな気持ちで向き合えるようになるためのプログラムです。子どもの特性を理解し、困った行動の減少を目標としたトレーニングを「ペアレントトレーニング(略して「ペア・トレ」)といいます。が、「ペア・プロ」はその基礎となるものでその対象は子育てに悩むすべての親御さんです。発達障がいのお子さんの保護者に限らず、子育てに困難を感じている親御さんは沢山いると思います。「子育てを楽しく感じられず、悩んでいる」「子育ての仲間が欲しい」という人にも有効です。子育て支援にと保健師さんが取り組む市町村もあると聞いています。会津方部では8月末から11月末までの会津坂下のかわらごキッズ主催(無料)で1クール6回が実施されます。子どもの性格ではなく、行動で考えられるようにして、叱るのではなくできたことをほめることで対応できるようになり仲間を見つけることが出来ると良いですね。ほめてほしいけど、相手をほめるのは本当に難しいですね。私も何度も参加し学ばせてもらっています。

夢あるきも次から次へといろいろな事が起こり課題山積みです。どうしてもうまく伝えきれず自己嫌悪に陥ったり力の足りなさに地団駄を踏んだりする事もありますが、「頑張っているね」「応援しているよ」と声をかけて下さる方々と子どもたちの笑顔に救われます。

そんな子どもたちに時々聞かれるのですが、夢あるきの看板犬ソルティはしばらくゆめみっこに来ていませんが、7月12歳になり人間でいうと89歳になりました。寝ていることが多くなり今は後ろ脚が動かなくなりました。また、暑さにも弱いので一日中冷房の効いた部屋で過ごしています。しかし、お水を飲むために時々自分で起きようとして怪我をしてしまうこともあります。また、何かおいしいものないかなと目で訴えたり舌なめずりをしたりもします。食欲はあるので大丈夫ですが、早く涼しくなるとみんなに会えるといいなと思います。毎日頑張っていて私の癒しになってくれています。毎日「ありがとう」と言ってほおずります。

青い空と入道雲に向日葵が似合う夏です！向日葵のように暑さに負けないで出来れば真っすぐ少し余裕を持ちながら進んでいければと思います。どうぞ皆様お元気でお過ごし下さい!!

特定非営利活動法人 夢あるき 2023年度主な事業計画

2023年5月20日 一箕公民館にて定期総会が開催されました。

< 今年度の運営事業 >

- 夢あるき支援センター：福島県発達障がい地域マネージャー事業
- 児童発達支援センターゆめみっこ：児童発達支援事業、放課後等デイサービス
保育所等訪問支援事業
- 夢の樹：就労継続支援B型事業、生活介護事業、日中一時支援事業
- てらす：障がい児相談支援事業、特定相談支援事業
- 障がい児・者療育相談支援事業
- 認定NPO法人の検討及び今後の事業計画の検討、財政基盤の整備
- 定款に掲げた事業の実施
- ペアレントプログラム講座 全6回開催(7月から10月まで)

< 今年度の主な法人主催事業内容 >

- 自立支援促進事業

講演会 ゆめみっこ25周年記念講演会
2023年11月18日(土) 講師 内山登紀夫 氏

成人式 2024年1月8日(正会員)

- 研修会及び地域への啓もう事業
夢だより 年2回発行 8月、2月
夢あるき学習会 正会員、職員研修等の実施検討
子育て相談会の実施(被災児支援を含む)
- 実習生、研修生の受け入れ 職員研修
- 事業企画、理念に合う諸事業



< 職員紹介 >



高橋 裕子(たかはし ひろこ)

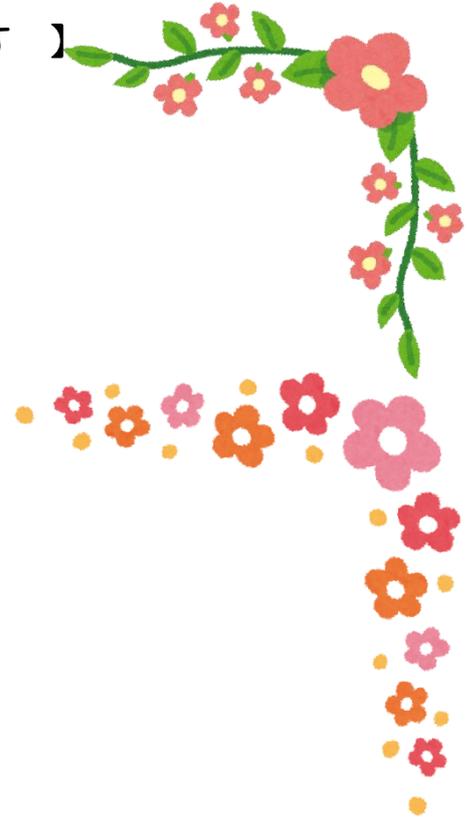
6月より事務員として入社しました、高橋裕子です。8月で19歳になる長女が重度心身障害者です。障がい種別は違いますが、私も娘の子育てで様々な苦労を経験してきました。事務員ということで、皆様と直接関わることは少ないですが、少しでもお役にたてればと思っております。また、発達障がいについても知識を深めたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



齋藤 美樹(さいとう みき)

以前事務員としてお世話になっておりました。今回、再雇用という形になります。自分のできる範囲になりますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

【 賛助会員 ご加入・ご継続ありがとうございます 】



【 ご協力ありがとうございました! 】

賛助会員加入ご協力のお願い

特定非営利活動法人夢あるきは、1997年に会津自閉症の療育を考える会「夢あるき」として発足(2004年に法人格を取得)以来、自閉症を中心とした発達障がい児・者への支援を行う団体です。現在は、児童発達支援センターゆめみっこにて地域支援・児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問・障がい児者相談支援、夢の樹にて就労継続支援B型、こもれびにて生活介護・日中一時支援を行っております。今後もより良い療育・支援を継続していくため、皆様方のあたたかいご支援・ご協力をお願いします。

年会費1口 3,000円~何口でも、納入につきましては現金とさせていただきます。これまで払込票をお送りしておりましたが、一緒に送れないこととなりましたので、ご了承ください。詳しくはお問い合わせください。



《編集後記》

今年に入り、旅行する人も増えお祭りも開催されるようになりましたね。久々に出掛けた先で旧友と会い、昔話に花が咲きました。会えない期間はありましたが、話せばその頃に戻って盛り上げられることに嬉しさを感じました。また少しずつ楽しい時間を作り思い出を重ねていけたらと思います。

S.E

編集 / 特定非営利活動法人夢あるき
〒965-0053
会津若松市町北町大字上荒久田字鈴木7番地
TEL・FAX (0242) -33-8818

発行 / 東北障害者団体定期刊行物協会
〒981-0907
宮城県仙台市青葉区高松1-4-10
頒価/100円